

**【平成29年度 徳島県立新野高等学校 学力向上実行プラン】**

重点課題	重点目標	評価指標	評価		次年度への課題
			評価指標による達成度	総合評価	
<b>1 学力向上と学習習慣の確立</b>  (1) 基礎・基本を重視した教科指導を行い、生徒一人一人の能力・適性の伸張を図る。  (2) 学習意欲の向上をめざし指導法の	① 学習習慣の確立により、家庭学習時間を確保する。  ② 指導法の改善に努め、教科指導力の向上を図る。  ③ 基礎・基本の知識・技能の定着を図る。	① 家庭学習時間の目標（各年次×30分）を設定し、年次末において達成度を80%以上とする。 ②-1 授業指導力の向上を図るため、公開授業及び相互参観期間を年2回以上実施する。 ②-2 生徒の授業満足度を80%以上にする。 ③ 実力テスト（1・2年）の国数英の総合評価において、年次末でD3ゾーンの生徒の割合を30%以下にする。			
		活動計画	活動実施状況		
		①-1 定期考査前に学習計画表を作成し、学習時間調査を実施する。 ①-2 各年次で週末課題を作成し、実施する。 ② 同一教科のみならず、他教科間においても相互に授業参観を行うことにより、授業力の改善に努める。 ③-1 「朝の学習タイム」で基礎・基本のプリントを実施する。 ③-2 各科目で年間指導計画を活用し、各单元における到達度の確認のため、効果的に小テストを実施する。			

\* 評定の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

**【平成29年度 徳島県立新野高等学校 学力推進員・学力向上検討委員】**

学力向上推進員	山崎玲子	学力向上検討委員	大田孝延, 廣瀬謡, 吉廣江利子, 坂東多恵, 新川こず恵, 小牧久美子, 西谷美保, 竹内亜希子, 中山寿人, 大川真澄, 株田多佳子, 湯浅正浩, 乃一万作
---------	------	----------	--

